



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年10月31日

上場会社名 明星電気株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6709 URL <http://www.meisei.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高田 成人
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 羽根木 武 (TEL) 0270-32-1105
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月6日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	1,857	△17.7	△586	—	△589	—	△407	—
29年3月期第2四半期	2,257	△10.7	△706	—	△709	—	△488	—

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 △416百万円(—%) 29年3月期第2四半期 △492百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	△3.07	—
29年3月期第2四半期	△3.68	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	9,131	4,949	54.2
29年3月期	10,621	5,366	50.5

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 4,949百万円 29年3月期 5,366百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,200	△3.5	130	—	120	—	80	—	0.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

(注) 詳細は、添付資料P.9「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	30年3月期2Q	132,796,338株	29年3月期	132,796,338株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	53,584株	29年3月期	50,514株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	30年3月期2Q	132,743,941株	29年3月期2Q	132,750,035株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
3. その他	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

平成30年3月期第2四半期連結累計期間(平成29年4月1日～平成29年9月30日)におけるわが国経済は、堅調な企業業績を受けて設備投資の持ち直しや雇用・所得環境の改善による個人消費の改善も見られる中、景気は緩やかながらも回復基調が続いております。しかしながら、欧州や米国の政治的不確実性や東アジアでの地政学的リスクの高まりなど世界的不安定要素の影響から、先行きについてはまだまだ不透明な状況にあります。

このような状況のもと、当社は、平成28年度をスタート年度とし平成30年度を最終年度とする「2016中期事業計画」の2年目として、当初の中期事業計画の基本方針を踏まえながら、「工事損益悪化防止に向けたリスク管理体制を優先的に強化すること」や「さらなる受注確保に向けた戦略的チームの活動を展開すること」、さらには「厳しい市場環境に対応できるスリムで筋肉質な体質づくりを推進すること」などの新たな施策を加えて、売上拡大が思うほどに伸びない場合でも利益改善、業績の回復を最大限の目標にして取り組んできました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は前年同期比399百万円(17.7%)減少し、1,857百万円となりましたが、営業損失は、前年同期に業績悪化の要因となった火山観測関連工事の収束等により、前年同期に比べ119百万円改善し△586百万円となりました。同じく、経常損失は前年同期に比べ119百万円改善して△589百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純損失は前年同期に比べ80百万円改善の△407百万円となっております。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

	売上高(百万円)			営業損失(△)(百万円)		
	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減
気象防災事業	1,475	1,214	△260	△557	△357	200
宇宙防衛事業	782	643	△139	△166	△237	△71
調整額(注)	—	—	—	18	8	△10
合計	2,257	1,857	△399	△706	△586	119

(注) 営業損失の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費、予算と実績の調整差額であります。

<気象防災事業>

気象防災事業の売上高は、前年同期に比べて気象管制分野、防災分野ともに減少しており、特に火山観測関連工事や水管理等防災分野、3DLR(3次元レーザーレーダー)での減少が大きく、合計で260百万円減少して1,214百万円となりました。売上高全体に占める割合は65.4%となっております。売上減少ではありますが、営業利益は、前年同期に大きく業績悪化の要因となった火山観測関連工事等が収束したことで200百万円損失幅が減少し、△357百万円の営業損失となっております。

<宇宙防衛事業>

宇宙防衛事業の売上高は、前年同期に比べて工事進行基準売上案件の減少などで、宇宙分野、防衛分野いずれも下回っており、139百万円減少の643百万円となりました。売上高全体に占める割合は34.6%となっております。営業利益は、売上減少の影響に加えて、一部案件で不具合発生による原価悪化を招いており、前年同期に比べて71百万円悪化の237百万円の営業損失となりました。今後は、今まで以上にQCD管理やリスク管理体制の強化を徹底することで業績改善に努めていきます。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(イ) 資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1,433百万円(21.3%)減少し5,292百万円となりました。主な増加の内訳は、現金及び預金79百万円、仕掛品529百万円、原材料及び貯蔵品38百万円、繰延税金資産187百万円で、減少の内訳は、受取手形及び売掛金2,324百万円です。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて57百万円(1.5%)減少し3,838百万円となりました。増加の内訳は、機械装置及び運搬具39百万円、有形リース資産29百万円で、減少の内訳は建設仮勘定88百万円です。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて1,490百万円(14.0%)減少し9,131百万円となりました。

(ロ) 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べて1,105百万円(34.9%)減少し2,063百万円となりました。増加の内訳は未払金51百万円、受注損失引当金28百万円で、主な減少の内訳は買掛金650百万円、短期借入金417百万円、未払消費税等182百万円です。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて31百万円(1.5%)増加し、2,118百万円となりました。増加の内訳はリース債務19百万円、退職給付に係る負債12百万円です。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて1,073百万円(20.4%)減少し4,181百万円となりました。

(ハ) 純資産

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて416百万円(7.8%)減少し4,949百万円となりました。主として、四半期純損失の計上により利益剰余金が407百万円減少したことによる影響です。純資産は減少したものの、総資産が大きく減少したため、自己資本比率は前連結会計年度末の50.5%から3.7ポイント上昇し54.2%となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

気象防災分野の過年度納入物件および宇宙分野の経験の浅い物件で不具合が発生し、一定規模の原価悪化が発生しました。ついては、平成29年5月9日付「平成29年3月期決算短信」で公表いたしました業績予想(売上高7,200百万円、営業利益160百万円、経常利益150百万円、親会社株主に帰属する当期純利益100百万円)を売上高7,200百万円、営業利益130百万円、経常利益120百万円、親会社株主に帰属する当期純利益80百万円に修正いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	151,183	231,112
受取手形及び売掛金	5,197,398	2,873,358
製品	137,319	151,135
仕掛品	487,125	1,016,643
原材料及び貯蔵品	512,082	550,880
前渡金	12,472	4,228
繰延税金資産	186,983	374,781
その他	42,365	90,203
貸倒引当金	△764	—
流動資産合計	6,726,166	5,292,343
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	318,276	327,836
機械装置及び運搬具(純額)	322,449	362,097
土地	2,546,772	2,546,772
リース資産(純額)	52,671	81,963
建設仮勘定	99,390	10,445
その他(純額)	349,258	305,950
有形固定資産合計	3,688,819	3,635,066
無形固定資産		
リース資産	2,829	1,761
その他	30,642	24,380
無形固定資産合計	33,472	26,142
投資その他の資産		
投資有価証券	107,038	106,692
長期貸付金	76	76
退職給付に係る資産	20,661	24,986
繰延税金資産	11,897	14,461
その他	52,717	50,199
貸倒引当金	△18,870	△18,870
投資その他の資産合計	173,521	177,547
固定資産合計	3,895,813	3,838,756
資産合計	10,621,979	9,131,099

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,521,492	871,143
短期借入金	816,515	398,757
未払金	130,653	181,812
リース債務	16,312	25,531
未払法人税等	24,376	25,118
未払消費税等	184,526	1,812
製品保証引当金	109,542	117,480
賞与引当金	170,718	190,514
受注損失引当金	73,622	102,083
その他	120,844	148,767
流動負債合計	3,168,604	2,063,020
固定負債		
リース債務	38,746	57,802
退職給付に係る負債	1,301,040	1,313,592
環境対策引当金	15,400	15,400
再評価に係る繰延税金負債	732,011	732,011
固定負債合計	2,087,198	2,118,805
負債合計	5,255,803	4,181,826
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,996,530	2,996,530
利益剰余金	681,849	274,485
自己株式	△5,590	△5,887
株主資本合計	3,672,789	3,265,129
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	—	△5,720
土地再評価差額金	1,671,177	1,671,177
退職給付に係る調整累計額	22,208	18,687
その他の包括利益累計額合計	1,693,385	1,684,144
純資産合計	5,366,175	4,949,273
負債純資産合計	10,621,979	9,131,099

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	2,257,680	1,857,979
売上原価	2,249,452	1,799,449
売上総利益	8,227	58,530
販売費及び一般管理費	714,458	645,203
営業損失(△)	△706,231	△586,672
営業外収益		
受取利息	768	786
受取賃貸料	8,533	8,672
為替差益	853	—
その他	4,124	2,315
営業外収益合計	14,280	11,775
営業外費用		
支払利息	2,506	2,538
支払手数料	5,515	3,131
株式管理費用	6,477	5,217
為替差損	—	174
その他	3,172	3,928
営業外費用合計	17,672	14,990
経常損失(△)	△709,623	△589,888
特別損失		
減損損失	703	—
特別損失合計	703	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△710,327	△589,888
法人税等	△222,270	△182,524
四半期純損失(△)	△488,057	△407,363
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△488,057	△407,363

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純損失(△)	△488,057	△407,363
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	—	△5,720
退職給付に係る調整額	△4,663	△3,521
その他の包括利益合計	△4,663	△9,241
四半期包括利益	△492,720	△416,605
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△492,720	△416,605
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△710,327	△589,888
減価償却費	150,024	139,940
減損損失	703	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△226	△764
賞与引当金の増減額(△は減少)	11,802	19,795
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△22,043	7,938
受注損失引当金の増減額(△は減少)	105,270	28,460
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	29,244	12,551
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△3,860	△4,325
受取利息及び受取配当金	△768	△786
支払利息	2,506	2,538
有形固定資産除売却損益(△は益)	450	3,733
売上債権の増減額(△は増加)	1,526,124	2,324,040
たな卸資産の増減額(△は増加)	△273,046	△623,843
その他の資産の増減額(△は増加)	15,052	△35,847
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,200,223	△650,348
その他の負債の増減額(△は減少)	△129,564	△126,502
小計	△498,880	506,692
利息及び配当金の受取額	1,114	1,132
利息の支払額	△2,506	△2,538
法人税等の支払額	△6,220	△6,655
営業活動によるキャッシュ・フロー	△506,492	498,630
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△123,116	△29,882
無形固定資産の取得による支出	△525	—
長期貸付金の回収による収入	91	—
その他の支出	△1,093	△884
その他の収入	1,626	2,119
投資活動によるキャッシュ・フロー	△123,017	△28,647
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	905,286	△417,758
セール・アンド・リースバックによる収入	—	39,125
リース債務の返済による支出	△5,619	△10,850
自己株式の取得による支出	△249	△296
配当金の支払額	△131,921	△272
財務活動によるキャッシュ・フロー	767,495	△390,053
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	137,985	79,929
現金及び現金同等物の期首残高	110,009	151,183
現金及び現金同等物の四半期末残高	247,994	231,112

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当第2四半期連結累計期間における生産実績は、次のとおりです。

当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)		前年同期比(%)
金額(千円)		
2,401,314		△6.0

(注) 1. 金額は販売価格によっております。
2. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

②受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績は、次のとおりです。

当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)			
受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
3,130,833	3.4	3,598,836	△2.0

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

③販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績は、次のとおりです。

当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)		前年同期比(%)
金額(千円)		
1,857,979		△17.7

(注) 上記の金額に消費税等は含まれておりません。